

# 令和6年度 山口県中学校新人体育大会ソフトテニス 競技上・会場使用上の注意

令和6年10月12日（土）・10月13日（日）予備日：10月15日（火）

会場：維新百年記念公園テニス場

## 1. 競技の進行について

- (1) 現行の（公財）日本ソフトテニス連盟のハンドブックに則って行う。
- (2) ゲームは、団体戦についてはすべて7ゲームマッチを原則とする。悪天候による競技の中止や延期によっては、5ゲームマッチに変更することもあり得る。なお、今大会は12月26日（木）に島根県で開催予定の「中国地区中学生ソフトテニスインドア大会」の予選会を兼ねるため、男女とも団体戦上位2チームについては、その出場権を得るものとする。出場権を得たチームが出場を辞退した場合には、準決勝で敗退したチームから順位を繰り上げて、出場権を渡すこととする。辞退したチームに敗退したチームを最優先とする。  
個人戦については、すべて5ゲームマッチを原則とする。個人戦については、「中国地区中学生ソフトテニスインドア大会」の予選会を兼ねない。
- (3) 団体戦については、1チーム3ペア編成の点取り対抗トーナメント戦とする。
  - ① オーダーはその都度変えても良い。登録選手の変更は、変更届けを必ず提出する。（提出は、大会当日受付時に提出すること。）  
第一試合のオーダーは、監督会議終了後すぐに提出すること。
  - ② 3ペアの中で、半数以上（2ペア）欠けた場合は以後競技を続けることができない。
  - ③ 1ペア欠けた場合のオーダーの欠番は、3番目とする。
- (4) 団体戦はどちらかが初戦のときは3ペア全部が行い、以後は2点先取した方を勝者とし、試合を打ち切る。対戦相手が2ペアしかいない場合、3番手の試合は行わない。
- (5) 団体戦・個人戦ともに、順位決定戦は実施しない。順位決定の仕方は、県選手権大会と同様とする。
- (6) 使用球 男女団体戦：ケンコー 個人戦：男子 ケンコー 女子 アカエム
- (7) 試合前の乱打は1分以内とするが、乱打をしないときもある。
- (8) チェンジサイズの際とファイナルゲームに入る前のコーチについては45秒で、ヒートルールを適用した場合には、2分45秒で「レッツ、プレイ」をかける。
- (9) 中体連に登録してある外部コーチのベンチ入りを認める。1人のコーチが複数のチームのベンチに入ることとはできない。

## 2. 雨天の場合について

雨天の場合は監督者会議を開き、実施を検討する。中止・延期の決定は県中体連役員・専門部長・専門委員長・副専門委員長で行う。

※中止の場合は、順次日程を予備日に繰り越すこととする。雨の状況によっては、2日目、または予備日に団体戦一部と個人戦の一部を実施することがある。

## 3. コート割について（組み合わせに記載）

進行によりコート変更をすることがある。

## 4. コートマナーについて

- (1) コートには、試合中の選手（団体戦は登録選手のみ）・監督又は外部コーチのいずれか1名しか入ることができない。
- (2) ベンチは小さい番号が、審判台から見て左側とする。
- (3) 次の試合のチーム、ペアは、今行われている試合や放送に気をつけて待機し、終われば速やかにコートに整列すること。
- (4) ラリーが続いているとき、及びサービスモーションを起こした時点からの応援の発声は禁止する。
- (5) 過度のかけ声または相手を不愉快にする発声をしてはならない。

- (6)チェンジサイズ時のベンチ監督からのアドバイスを除き、インプレイ中における監督、選手、外部コーチ、その他観客からのアドバイスを禁止する。過度の声かけが認められる場合、イエローカードの対象とする。
- (7)審判に対して質問できるのは、団体戦ではベンチ入りしている監督（コーチ）またはプレイヤー、個人戦ではプレイヤーのみとする。なお、異議・申立はできない。

## 5. 審判について

- (1)団体戦・個人戦ともは、第1試合は本部より指定（組み合わせ表に記載）、第2試合以降は敗者審判とする。
- (2)正審と副審の2人で行い、その判定区分を明確にすること。
- (3)正審は副審のサインを確認した後に、大きくはっきりコールすること。
- (4)イエローカードを発する場合、口頭にて行い、採点票に記録をとる。
- (5)試合終了後、勝者は直ちに採点表を本部に届け、次の試合の採点表をコートに持っていくこと。敗者はボールとボードの保管をし、次の試合の審判をすること。

## 6. 服装、用具について

- (1)服装・用具は公認メーカーのものとし、シャツは襟なしも可とする。服装は華美なものの使用は避けること。シューズはテニスシューズを使用する。ソックスの長さについての規定はなし。
- (2)背中ゼッケンをつけること。大会要項に記載している3段ゼッケンを使用すること。監督も胸ゼッケンをつけ、スポーツシャツを着用すること。
- (3)コート内では、選手はもちろん監督も必ずテニスシューズを着用すること。
- (4)アンダーウェア・スパッツの着用を認める。色は黒・紺・白・ベージュとする。サポーターも同様の色とする。ベンチでの日傘の使用を許可するが、色は黒色、紺色、青色等の濃い色のものとし、白色や銀色等のボールと同色となるものや反射するものは使用しないこと。  
(観客等も同様とする。)
- (5)選手の着用している衣服、腕等へのペイント・文字の書き込み、装飾品（ミサンガ等）は禁止する。

## 7. 会場使用上について

- (1)弁当がらなど、ごみはすべて持ち帰ること。
- (2)病人や負傷者が出了た場合、本部の救護係で簡単な対応はできるが、病院等への搬送は各チームで責任をもってすること。
- (3)喫煙は、喫煙場所ですること。
- (4)待機場所でのテントの使用は認めるが、通路にあたる部分にはテントを張らないこと。
- (5)駐車場については、所定の場所を利用すること。

## 8. その他

昨年度の団体戦優勝チームは優勝旗、準優勝のチームは盾を返還してください。該当するチームが不参加の場合は、各支部専門委員長が支部内の団体戦に出場するチームにあずけるなどして、確実に返還をお願いします。（個人戦は、優勝旗等はありません。）

昨年度：男子団体戦 優勝：周南クラブ  
女子団体戦 優勝：M's

準優勝：永源ソフトテニスクラブ  
準優勝：周南市立富田中学校

貴重品の管理については、各チームで十分に注意してください。高額なラケット、貴重品については選手自らが身につけて移動するか、貴重品を監督が預かり、持ち歩くようお願いします。監督自身の貴重品につきましても、「置きっ放し」にならないようご注意ください。